

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
コンサート概論2 照明コース											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	御器 沙織			実務 経験	有	職種	舞台照明				
授業概要											
<p>基礎実習ローテーション期間中は、舞台照明とは何であるか、舞台照明の効果、照明設備の名称と役割、照明スタッフの仕事の内容など舞台照明に関する基本的なことを学ぶ。コース選択後は、コンサート照明スタッフとしてより専門的な知識の理解をはじめ、より詳しく照明器具の種類やカラーフィルターの種類、LEDライトやムービングライトについて学んでいく。さらに片柳記念ホールの実習ライブを通じて実践する。</p>											
到達目標											
<ul style="list-style-type: none"> ・安全に対する心構えとして、コミュニケーションの必要性を理解する。 ・各種灯体の効果・特徴を理解し、電気回路の基礎を理解する。 ・調光卓の機能、舞台照明の規格の一つであるDMX512規格概要を理解する。 ・舞台照明は一人で出来る作業ではない為、実習を通じて、他人とのコミュニケーションを身につける。 											
授業方法											
<p>基礎実習ローテーション期間中は、舞台照明とは何であるか、舞台照明の効果、照明設備の名称と役割、照明スタッフの仕事の内容など舞台照明に関する基本的なことを学ぶ。コース選択後は、コンサート照明スタッフとしてより専門的な知識の理解をはじめ、より詳しく照明器具の種類やカラーフィルターの種類、LEDライトやムービングライトについて学んでいく。さらに片柳記念ホールの実習ライブを通じて実践する。</p>											
成績評価方法											
<ul style="list-style-type: none"> *試験：授業内容の理解度を確認するために実施する。 *宿題や見学のレポートなどを真剣に取り組んでいるか、提出状況によって評価する。 *積極的な授業参加度、授業態度によって評価する 											
履修上の注意											
<p>授業時数の4分の3以上出席しないものは評価しない。実習やゼミで一度行っただけでは、自分に身に付くはずはないので必ずメモを取る事。そのメモは授業などで使うノートではなく、携帯に便利な小型のメモ帳を推奨します。メモの取り方の注意は、後日自分で確認した時に確実に理解出来るように心掛ける。分からない事、自信がない所は積極的に質問してその場で解消できるようにする。</p>											
教科書教材											
舞台・テレビジョン照明<基礎編>(日本照明家協会出版)、現場で役立つ舞台関係用語集 ステージ・PA・照明用語事典(リットーミュージック)											
回数	授業計画										
第1回	前期試験の問題点を理解する										
第2回	電圧・電流・交流・直流、電気の安全について(アース)を理解する										
第3回	電圧降下・許容電流・配電方式を理解する。										

第4回	光の方向による心理状況・表現を理解する。
第5回	イベント・コンサート・芝居・ブライダルなどによって灯体の使い方の違いを理解する。
第6回	色による心理描写や時間経過の表現の仕方などを理解する。
第7回	ムービングライトやLEDライト、LEDディスプレイなどの照明機材の表現方法を理解する。
第8回	野外等での仮設での仕込を理解する。
第9回	野外等での仮設での仕込を理解する。
第10回	仕込図の書き方、データ表等の作成の仕込を理解する。
第11回	ムービングライトの歴史から構造、機能と配線の仕込を理解する。
第12回	2年生の卒業ライブ、赤坂BLITZの仕込図等の資料で事前に必要な情報や確認すべき点を検証し理解する。
第13回	3年生の卒業ライブ、オリンパスホールの仕込図等の資料で事前に必要な情報や確認すべき点を検証し理解する。
第14回	後期(および前期)の復習・確認
第15回	全体のまとめ